

2025

12

グリーンひろば No.442

GREEN HIROBA



特集
満員御礼!!
大好評の“農家レストラン”



「よい食」プロジェクト

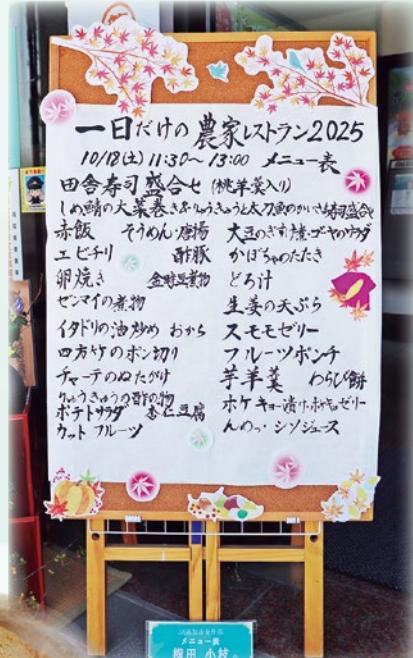
特集

満員御礼 !! 大好評の“農家レストラン” 35品以上の料理を堪能

J A高知市女性部直販部会は10月18日、J A高知市本所で日頃の感謝を込めて「1日だけの農家レストラン」を開催しました。事前に本所敷地内にある直販所「真心ふあ～むらぶ」でチケットを購入した60人が来場し、手作り料理を楽しみました。

当日は、同直販所で田舎寿司や弁当を販売する「なるクラブ」、スイーツや焼き菓子を手がける「アンジュ」「大榎」のほか、J A高知市女性部9支部の料理も並びました。提供されたのは、「田舎寿司」「イタドリの油炒め」「四方竹のポン切り」「ショウガの天ぷら」「大豆のぎすけ煮」「ホケキヨゼリー」「わらびもち」など、35品を超える多彩なメニュー。来場者からは「お皿が足りない」「食べたいけれど、おなかがいっぱいになってしまった」といった声が上がるほどの盛況ぶりでした。

会場や通路には、女性部が手がけたフラワーアレンジメントが飾られ、華やかな雰囲気を演出。来場者の中から抽選で、お花のプレゼントも行われ、参加者は「ごちそうさま。とてもおいしかった」と笑顔で会場を後にしました。





年金友の会

三山ひろしコンサート

心に響く温もりの唄

オープニング!
ドラムパフォーマンス!



観客に向かってファンサービス♡



11月5日、JAバンク高知は高知県民文化ホール・オレンジホールで、JAバンクで年金を受け取っている利用者を招待し「三山ひろしコンサート2025～心に響く温もりの唄～」を開催しました。

三山ひろしさんは、登場と同時にドラムパフォーマンスで観客を魅了。

「いごっそ魂」から始まる全20曲を熱唱し、澄んだ声と力強さを併せ持つ歌声で、まるで心に元気を届ける栄養のようなひとときを提供しました。

昭和歌謡のコーナーでは、西田敏行さんや谷村新司さんの名曲をはじめ、懐かしの昭和スターたちの名曲を感情たっぷりに歌い上げ、世代を超えて愛される歌のを感じさせるひとときとなりました。

さらに三山さんは、けん玉パフォーマンスやギター、ハーモニカ演奏など、歌以外にも多彩な才能を存分に披露。終演後も会場には余韻が残り、多くの来場者が「本当に楽しかった!」「元気をもらった」「また聴きたい」と語っていました。

三山ひろしさんの“ビタミンボイス”が、まさに心に響くひとときを届けてくれた、感動のコンサートとなりました。



宮脇組合長による開会の挨拶
三山ひろしグッズの芋けんぴを紹介しました

女性部 各地でミニディ開催中！

料理教室・脳トレ・防犯 多様なおもてなし

10月7日 潮江支部



食育ボランティア「ヘルスマイト」を講師に迎え、ヘルスサポーター養成講座を実施。塩分濃度の異なるコンソメスープの飲み比べや、生活習慣をテーマにした紙芝居などを通して、健康への理解を深め、料理教室を行いました。

10月9日 初月支部



童謡「ふるさと」を皆で歌いながら手話を行い、心をひとつに。さらに吟詠や日本舞踊の披露もあり、しっとりとした曲から明るく楽しい演目まで、バラエティ豊かな内容で会場を盛り上げ参加者は大きな拍手を送りました。

10月15日 朝倉支部



「悪徳商法にご注意」というタイトルで高知市の消費生活センター職員が講話をし、さらに参加者と共に寸劇で笑いありの注意喚起を行いました。また、平成31年4月を最後に開催された第45回敬老会のDVDを放映。参加者は「懐かしい～！こんなのが踊りよったねえ！」と演舞や曲が終わるごとに拍手をして笑顔になりました。

10月21日 中央支部



風船を使った体操や、童謡「ふるさと」を歌いながら軽い運動、写真から都道府県を連

想するゲーム、イントロクイズなど、頭と体を楽しく動かすプログラムが盛りだくさん。手をグーグーに開く順番を変える動作など、簡単そうで意外と難しい脳トレに、参加者からは「こんがらがってしまった！」と笑いが起こる場面も。

11月5日 大津支部



宅老所「たんぽぽ大津」の利用者などが参加しました。参加者は海苔巻き作りを楽しみ、部員による大正琴の演奏やフラダンスを鑑賞しました。大正琴は「荒城の月」「あいしちゃったのよ」「バラが咲いた」「瀬戸の花嫁」などが演奏され、普段耳にすることの少ない音色に、参加者たちは聞き惚れていきました。

11月6日 五台山支部



五台山保育園の園児23人がアンパンマンの「サンサンたいそう」を元気いっぱいに歌いながら踊る姿に、参加者一同癒やされ、会場は温かい拍手に包まれました。高知市役所健康増進課の職員による「生活習慣病と認知症の関係」の講話を聞いたあと、ランチタイム。部員が心を込めて用意したお赤飯、煮物、サラダなどを楽しみました。料理を部員が持ち寄っての昼食は初めての試みでした。

11月11日 三里支部



オープニングを飾ったのは、相撲甚句。力士が地方巡業などで披露する七五調の囃子唄で、会場には「ハアドスコイドスコイ」の合いの手が響き渡り、参加者も一体となって楽しみました。また、毎年大人気のフラダンスと日本舞踊が披露されました。

ヘルスマイト大活躍 健康のための料理教室

楽しく健康なランチタイム

J A高知市女性部は、高知市役所の食育ボランティア「ヘルスマイト」を講師に迎え、健康づくりをテーマにした料理教室を開催しています。8月には初月支部も料理教室を行いました。

10月8日 介良女性部「めだかの学校」

高知市健康増進課の職員による講話「生活習慣病」も行われました。生活習慣病にはどのような病気があるのか、放置することでどのようなリスクが生じるのかなど、具体的な事例を交えながら分かりやすく説明されました。料理教室では、「和風麻婆豆腐」が特に人気でした。



10月23日 布師田支部

朝ごはんメニューとして「そぼろ丼」「トマトの中華和え」「バナナとあんこの焼き春巻き」などを調理しました。部員らは、鰹節でしっかりと出汁をとったお味噌汁に「おいしい！絶品！！」、ショウガがしっかり効いたそぼろの味には「これは良い、家でも作ろう」と笑顔になりました。



フラワーアレンジメントに挑戦 JA Academy(ジェイアカデミー)開催中



▲完成した作品と記念撮影

野菜たっぷり栄養満点メニュー!! 家の光記事活用グループ

10月24日、J A高知市女性部大津支部は家の光記事活用グループの一環で今年2回目の料理教室行いました。

メニューは「ニラの豚バラ巻き」「いなり寿司」「オクラ入り餃子」など全5品。切り干し大根のサラダは家の光2025年9月号に掲載されていたレシピを活用。「ニラは火を通したら縮むから豚肉で巻く時にキュッと力強めで巻いてね」「いなり寿司はお米をふんわり詰めることがポイント」など声掛け合い調理しました。

J A高知市は、女性部の活動を次世代につなげていくことを目的とした全3回のイベント「JA Academy」を昨年から開催しています。10月23日、同J A女性部のフラワーアレンジメント講師を務めて26年目の池上先生を招き、フラワーアレンジメント教室を開催しました。はじめの挨拶で伊與木常務は「自由な発想で花と向き合い、素敵なお花を作っていたい、皆さんの交流にもつながれば嬉しい」と伝えました。参加者はカーネーション、トルコ桔梗、レザーファンなどの花材を使い、どの角度からでも映えるドーム型のアレンジメントを完成させました。第2回はクリスマスケーキのデコレーション、第3回は手作りこんにゃく＆田舎寿司づくりを行う予定です。



▲ニラを巻いた豚肉を焼く部員



JA高知市

公式
SNS
(Facebook・Instagram)



Instagram



家庭で育てる “手前味噌”づくり 毎年恒例人気イベント「ふれあいみそ加工教室」

J A高知市は、ふれあいみそ加工教室を開催しました。今年も2回実施され、2回目となる10月30日は、21人が参加しました。

このイベントは、米の消費拡大を目的に始まったもので、好評を得て毎年継続されています。使用する材料は、高知県産のコシヒカリと四万十産の大豆。添加物を一切使用しないこだわりの素材で、参加者は一人あたり6kgのみそを仕込み、自宅へ持ち帰りました。

昨年の参加者からは「去年作ったおみそが本当においしかった」「もう他のみそが食べられない」との声が多く寄せられ、リピーターが多数参加。初めての参加者からは「結構力がいるのね」「明日は筋肉痛かも」といった声も聞かれ、和気あいあいとした雰囲気の中で作業が進められました。

作業後には意見交換会も行われ、保管場所の工夫や昨年の出来栄えについて情報を共有。参加者同士の交流も深まりました。

J A高知市女性部の鎌倉部長は、「今日私たちが作ったおみそは、自然に発酵させて仕上げるものです。ぜひご家庭で“手前味噌”を育ててください」と笑顔で伝えました。



▲会話しながらみそ玉をつくっている参加者

中学生が梅干しづくりに挑戦！ 梅干しの匠“チームかがみ”指導

鏡中学校2年生が、J A高知市女性部鏡支部指導のもと、梅干しづくりに挑戦しました。同支部は毎年、直販所での販売や高知市内の小・中学校の給食のために、地元産の梅を使った梅干しづくりを行っており、まさに“梅干しの匠”。生徒たちは、塩漬け・天日干し・容器詰めなどの工程を丁寧に学びながら、4回の授業で、計12kgの梅干しを仕込みました。

10月11日の鏡文化祭では、完成した梅干し(110g入りパック66個)を1パック300円で販売。生徒はオリジナルシールでかわいく装飾した手作りの新聞紙バッグに商品を入れて手渡しました。販売開始からわずか20分足らずで完売するほど大盛況となりました。

今後はこの梅干しづくりを通年の活動として継続し、収益は鏡川ダム周辺の桜の木の管理・保全や苗木の購入に充てていく予定です。



▲6月3日 梅のヘタ取り・塩漬け



▲6月24日 しそを混ぜ合わせました

約6000本のタマネギ定植 泥だらけで楽しく定植！

10月29日、高須小学校の1年生児童が、高知市農協青壮年部東部支部の協力のもと、タマネギの定植作業を行いました。児童たちは約6000本の苗を手際よく植え付け、2時間ほどの短時間で作業を終えました。

児童たちはぬかるんだ畑で泥に足を取られ、「先生助けてーー！」と笑顔で声を上げる場面も見られました。また、友達同士で助け合う微笑ましい光景もありました。作業後には、長靴も手も泥だらけになりましたが、満足そうな表情でした。今回定植したタマネギは、児童が2年生に進級した来年5月上旬ごろに収穫される予定です。



▲マルチの穴に1本ずつ苗を植えました

11月11日
年金友の会 ゴルフコンペ



フォトレポート

10月23日
令和8園芸年度
高知県園芸品販売拡大推進大会



閉会の挨拶をする宮脇組合長



家の光
IE no HIKARI

見どころチェック！

1月号 定価900円(税込み)

特集

笑いがあればだいじょうぶ 人生はワッハッハ

「笑う門には福来る」というように、「笑い」は心と体にプラスに働き、幸せにもなる、おトクな健康法です。さらに、「笑い」には伝染する力があり、笑顔は人から人へと広がります。もうすぐ新年。うま～く笑って1年を元気に駆け抜けましょう！

別冊付録

音羽山観音寺住職 後藤密榮
今日も明日もおかげさんで
二〇二六年四季折々カレンダー

農ライフのすすめ

「百邪」を防ぐ
毎日ショウガレシビ



『家の光』に関するお問い合わせは JA高知市本所生活課 (088-883-3120) まで

農業者年金！ご存知ですか？

積立方式だから自分がかけた金額は、年金として生涯もらえます！
(仮に80歳前に亡くなった場合でも、死亡一時金が遺族に支給されます)

保険料はいつでも変更できます。月々2万円～6万7千円まで！
(一定の条件を満たす方は1万円から)

農業に従事する方の老後の安心に役立ちます！

国民年金
+
農業者年金

支払った保険料は全額社会保険料控除となり、所得税や住民税の節税になります！



老後生活のための備えはお済みですか？
農業者のための終身年金で安心して豊かな生活を！

こんな方が加入できます

- ①国民年金第1号被保険者
- ②年間60日以上農業に従事
- ③20歳以上65歳未満の方

(60歳以上65歳未満の方は国民年金任意加入被保険者に限ります)

問合せ先

高知市農業協同組合 各支所窓口
高知市農業委員会 TEL：088-823-9484
独立行政法人 農業者年金基金
専門相談員 TEL：03-5919-0371
企画調整室 TEL：03-5919-0332

YOUTH REPORT

青壯年部 土佐山支部 山本 堪



▲過去の餅つきの様子

こんにちは。土佐山支部の山本です。ようやく暑さが落ち着いたと思えば急に肌寒くなり、年々秋が短くなっているように感じます。今の土佐山は柚子の収穫が最盛期で、山のあちこちから爽やかな香りが漂い、私もトゲと格闘しながらこの文章を書いています。

土佐山支部では、主に地域のイベントへの協力や草刈り等の環境整備

を中心に活動を行っています。今年は高知市への合併から20年の節目と

いうこともあり、記念式典が開催され、私たち青壮年部員も参加してき

ました。また、例年出店している土佐山夏祭りでは、炭火焼きフランクフルトを販売し、その香ばしい匂いに誘われて多くの方が立ち寄ってくださいました。

11月末に開催される土佐山文化祭では、日程の都合で昨年は実施できていなかつた餅つきを、女性部のみさんとともに披露する予定です。餅

つきはなかなか奥が深く、私を含め現役部員だけでは経験不足な面もあることから、当日はOBの方にも参加してもらい、お米の炊き加減から餅の返し方まで手ほどきを受けています。ちなみに使用している杵と臼は、青壮年部の大先輩の方々が數十年前に自分たちで作ったものを今でも大切に使わせてもらっています。

コロナ以降、餅つきの機会も減ってしまいましたが、私たちも「昔取った杵柄」と言える日が来るよう、できる限りこの伝統をつないでいきたいと思います。

来月は鏡支部です。よろしくお願ひします。

きらきら女性部

女性部 中央支部 野中 美幸



みなさんこんにちは。

この春より中央支部の田内由美さんが後を継いで支部長になりました。

中央支所は統合計画により、一宮

支所と統合されることに決まりました。支部長になつたばかりの私は少し心配でしたが、女性部の活動は今まで通りしてくださいとのことでした。

その後、1回目の委員会により役

員さんを決め、さつそく花の植え替えを行いました。5月には第1回文化教室を行うことになり、家の光の付録を参考に防災頭巾作りを行いました。役員以外の部員さんが年々減つてきているなか、参加者が少な

が、なんとか皆さんで協力しながら行うことができました。それから教室ができるか心配でした

年末12月には第2回の文化教室も予定して3月には慰労会を行うことも考えています。

まだまだ不慣れな支部長で皆さんに頼っていますが、よろしくお願いします。



▲家の光大会の展示



▲1日研修で日高村へ

～予定表～

※年末年始の営業につきましては、P.15をご覧ください。

12月	1月
16日(火)	1日(木) 元日
17日(水)	2日(金)
18日(木)	3日(土)
19日(金)	4日(日)
20日(土) JA Academy②「クリスマスケーキ デコレーション」	5日(月)
21日(日)	6日(火)
22日(月) 定例理事会	7日(水)
23日(火)	8日(木)
24日(水)	9日(金)
25日(木)	10日(土)
26日(金)	11日(日)
27日(土)	12日(月) 成人の日
28日(日)	13日(火)
29日(月) 「真心ふあーむらぶ」歳の市	14日(水)
30日(火)	15日(木)
31日(水)	



★今月のテーマ…

『秋の祭り』

好き。楽しみがいっぱいです。まゆ

■私がまだ小さかった頃、突然家にし
し舞い“がきました。恐しい顔が怖くて、
泣きまくった私、おしゃの顔を一撃!!
秋祭りで近所をめぐっていたそうです
が、おしゃ様をなぐった子どもは後にも
先にも私が初めてだったそうです(笑)
さくろまる

■秋の祭りといえば“運動会”を思い出します。遠い昔を一最近では町内でも運動会が開催されています。元気(身体)である限り参加して交流を深めたいですにんたま

■土佐の豊穣祭で今年も高知のおいしい物をたくさん食べたいと思っています。
さつちゃん

■実家の近くにある八幡様のお祭りには必ず帰っています。両親も近所のおばあちゃんたちも亡くなっていますつまりさみしきなりましたが、いつまでも続いてほしい。また帰りたいなと思っています。
トトロの母

■祭り起源は、五穀豊穣だと言われます。新嘗祭に代表されるように、自然の恵みを享受するという、人間の自然に対する畏怖、感謝が欠かせません。経済性や合理性を追求することなく、地域文化を支える農業を大切にしていきたい。サラダ祭である「3匹獅子舞」が奉納されます。お囃子に合わせ境内で3匹の獅子が物語に沿って舞いを演じます。大変歴史ある伝統的な獅子舞です。

K・T

■祭囃子が聞こえてきます。子どもたちが小さい頃、仕事と育ての両立でお祭りしないなどと思つていましたが、今にして思えば良い思い出です。S・K

■私たちが娘の頃は秋の祭りといえば神祭でいろいろな地区に呼んでいただき皿鉢料理をいたいたい思い出があります。皆さん手作りでその家庭の味が楽しめました。私はよつかんが大好きでした。

Y・A

次回のテーマは：

『2025年を一言で』

私の一言は「よさこい」。2025年は人生初のよさこいに挑戦しました!学生時代の部活のように、踊り子全員が賞を目指し、毎日のように厳しい練習に励みました。この経験は宝という他ありません。皆様の一言教えてください。

■農協祭が楽しみです。つきたてのおもちがおいしい。鏡川ふるさとまつりも大

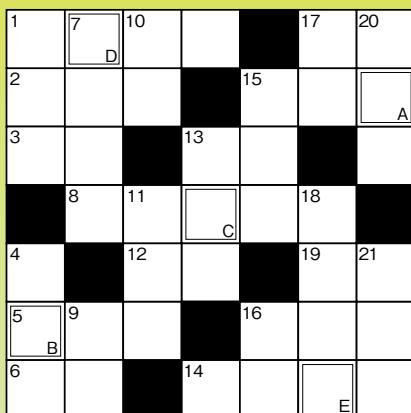
今回のテーマは：
『2025年を一言で』
私の一言は「よさこい」。2025年は人生初のよさこいに挑戦しました!学生時代の部活のように、踊り子全員が賞を目指し、毎日のように厳しい練習に励みました。この経験は宝という他ありません。皆様の一言教えてください。

クロスワードパズル

CROSSWORD PUZZLE

パズルを完成させて
プレゼントをGETしよう!!

AからEを並べてできる言葉は
何でしょうか?
出題・ニコリ



10月号の答え
A B C D
「タマイレ」



キリトリ---

住所 (〒)

氏名

電話番号

年齢	職業
----	----

今月号で良かった記事

お便りのテーマ「2025年を一言で」その他ご意見など

匿名希望の方はペンネームを ()

ヨコのカギ→

- ①サンタクロースが乗るソリを引きます
- ②練り物や大根などを煮込みます
- ③ごはんのこと。握り——
- ⑤和服の袖の下、袋状の部分
- ⑥——を憎んで人を憎まず
- ⑧南米の北端にある国。首都はボゴタ
- ⑫漢字では独活と書く山菜
- ⑬木を切り倒すときに使います
- ⑭d Bと表記される、音などの強さを示す単位
- ⑮暮れのあいさつとして贈ります
- ⑯人間は二足——する生き物です
- ⑰疲れたときには出して、おいしいときには落ちるもの
- ⑲泣き顔になること。——をかく

タテのカギ↓

- ⑦夜目——笠の内
- ⑨足を中に入れて暖を取ります
- ⑩サッカー日本女子代表の愛称に使われている花
- ⑪クリスマスツリーに使われる木
- ⑫日本酒を温めること
- ⑬じょうごとも呼ばれる道具
- ⑭忘年会で乾杯の——を取った
- ⑮高いところに載せたものを取るときの体勢
- ⑯クリスマスツリーのてっぺんにも飾ります
- ⑰青い染め物に使われる植物
- ⑱物ごとの順序などがさかさまになっていること
- ⑲ささがきにすることも多い根菜
- ㉑韓国の首都

PRESENT!



正解者の中から抽選で5名の方に
「農協全国商品券(2,000円分)」をプレゼント
いたします。

(とさのさと、ギフトガーデンルピナス)
他で使えます。

*プレゼント当選者の発表は、商品の発送を
もってかえさせていただきます。



FAX・Eメール・ハガキでの応募はこちら



(088) 883-6935



kouhou@kochishi.ja-kochi.or.jp



ケイタイからも
簡単送信



スマホにも
対応しました



QRコード



ハガキ



締切
12/31
(当日消印有効)

【お客様の個人情報について】

当組合の広報誌に関して、お客様から個人情報をいただく場合は、①広報誌への掲載・編集、それに関する確認 ②投稿者・当選者、入賞者、発表者の発表 ③プレゼントの発送 ④当組合の提供する商品・サービスに関する各種の情報のご提供等のためにのみ利用させていただきます。これらの利用目的以外にお客様の個人情報を無断で使用することはございません。

その時、あなたは 食の未来も選んでいます。

 JAグループ



日々のお買い物や食事は子どもたちの食の未来につながっています。食料の約6割を海外に頼る日本。いざという時に食料に困らないためにはどうすればいいのでしょうか。それには…

JAグループサポーター 林修



私たちの国で

消費する食べものは、



できるだけこの国で
生産する

国消国産を進めていくことが大事です。
そのため私たちが普段からできることは、「国産を選んで食べる」こと。それは、子どもたち世代の「食の未来を選ぶこと」なのです。

年越しの準備は直販所で!

歳の市

12月 28日(日)・

29日(月)・30日(火)

- JA高知市女性部直販所
フードステーション「真心ふあーむらぶ」
(高知市高須東町4番8号)
TEL 088-883-6650



鏡もち



ミニ門松



しめ縄

手作りもち 寿司 など…

-----キリトリ-----

郵便はがき

7 8 1 8 5 5 1

JA高知市
総務課広報係

12月号 クロスワードパズルの答え

J A高知市 2025年度年末年始の営業時間

平素はJA事業をご利用いただきましてありがとうございます。
年末年始の営業は以下の通りとなりますので、ご案内申し上げます。

	12月30日(火)	12月31日(水) ~1月3日(土)	1月4日(日)	1月5日(月)~
本 所 ・ 支 所	通常営業	休 業	定休日	通常営業
グリーンファーム 高須店・横内店	営業 8時00分~ 12時00分 (午後は棚卸しのため) 臨時休業	休 業	定休日	通常営業
(株)ジェイエイ高知市 三里給油所	営業 8時30分~ 16時00分	休 業	休 業	通常営業
(株)ジェイエイ高知市 土佐山給油所	営業 8時30分~ 12時00分	休 業	休 業	通常営業

理事会だより

10月30日開催 定例理事会

出席理事 21名／22名

報告事項

- 令和7年9月末事業進捗状況
- 令和7年9月末 組合員の加入および脱退の状況
- 令和7年度内部監査基本方針に関する監査中間報告書
- 令和7年度 第2－四半期 事業実績並びに今後の取組対応
- 令和7年度 第2－四半期 仮決算損益報告
- 令和7年度 上半期 事故・苦情等の報告
- 令和7年度 上半期 自主検査の結果報告
- 令和7年度 第2－四半期 ヘルplineの運用実績
- 「支所等再編方針」における決定事項
- 金融円滑化措置の実施状況
- 余裕金運用に関するリスク情報
- 特別管理債権および固定化購買未収金の回収状況
- 令和6年度ライスセンターおよび育苗センター決算書

議 事

- 第1号議案 出資の減口
- 第2号議案 理事との利益相反取引
- 第3号議案 大口貸付案件について理事との利益相反取引
- 第4号議案 支所等再編方針・「鴨田・朝倉支所統合計画」における候補地
- 第5号議案 支所運営委員の交代に伴う後任委員の委嘱



※慎重な審議の結果、全議案が可決しました。



第115回

いじつそう はちきん

&

朝倉支所管内

山崎 一平さん(22)

今月の表紙モデルは、朝倉支所管内で両親の耕一さん・ゆかりさんと共に梨農家を営む山崎一平さんです。

茨城県で自動車業に従事していた一平さんは、2025年春、実家の農業を継ぐ決意を固め、高知県で就農の道を歩み始めています。耕一さんは「自分の代で終わってもいい」と考えていましたが、「継ぐなら早い方がいい」との思いから決断し、農業を続けるための環境が整っていたことも後押しとなり、継承者としての一歩を踏み出しました。現在は主に「新高梨」を栽培する傍ら、暑さに強い品種「甘太梨」にも力を入れています。高知県ではまだ知名度の低い甘太梨ですが、糖度が高く、購入者からはリピーターも出るほどです。

一平さんは「農業の現場に入つてみて初めてわかる苦労もあります」と話す。「特に体力面など、スマート農業が進めば若い世代にもやりやすくなると思うけれど、まだまだアナログな作業も多く、機械でできそうなことも手作業で行う場面が多い」と、現場のリアルを語ってくれました。

「向上心と積極性には自信があるけれど、総合的にはまだ」と自己評価する一平さん。行政が開く講習会などに積極的に参加し、他地域の梨農家との情報交換にも意欲的です。「いろんな人のごだわりや工夫を聞いて、自分の土地でも活かせることは吸収していきたい」と語る姿は、未来への希望に満ちていて、「経験・知識が無すぎ」と苦笑しながらも、努力を惜しまないその姿勢に、周囲からの期待も高まっています。

一平さんはカメラが趣味で、7年前から一眼レフでのポートレート撮影に夢中になり、関東在住時にはレース力や飛行機の撮影にも熱中していました。その腕前は周囲も太鼓判を押すほどです。



▲一平さんが撮影したレーシングカー



21世紀を前進する高知市農協
のシンボルマークです。
KAはKochi-shi Agricultural
Cooperatives
《KAf》はForwards'KAを表しています。

大地のめぐみ・人の知恵—未来へ

発行／JA高知市 〒781-8551 高知市高須町4番8号
TEL088-883-6800 FAX088-883-6935

ホームページ：<http://www.ja-kochiishi.or.jp/>
メール：kouhou@kochiishi.ja-kochi.or.jp

編集／総務部総務課 · 発行日／2025年12月1日 No.442 · 印刷／株式会社高知新聞総合印刷